

学科学年	S3	科目分類	制御情報工学基礎 演習 I Fundamental Exercise I	演習 編入学生 留学生 必修	H24通年 2履修単位	学習教育目標 3	担当	大久保進也 Shinya OHKUBO
概要	3年時編入学生及び留学生に対し、1～2年次に実施している専門科目とくにプログラミング演習 I、II で学習する内容について、講義及び演習を行う。							
科目目標 (到達目標)	Linuxシステム並びにC言語を習熟し、1～2年次の専門科目及びプログラミング演習の学習内容のキーポイントを理解する。							
教科書 器材等	学生の習熟度に応じて、はじめの授業で指定する。							
評価の基準と 方法	演習課題の習熟度80%、授業態度20%として評価する。							
関連科目	プログラミング演習 I, II							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第 1回	×	制御情報工学科コンピュータ演習実環境の概説、Linux環境の説明、実習場所及び実習日程の説明						
第 2回		メールシステムの設定と使い方						
第 3回		Linuxでのユーザ設定、シェルの概要、Linuxコマンドの説明						
第 4回		ファイルとディレクトリの基本						
第 5回		アクセス権、モードの切り替え、ディスプレイ設定の説明						
第 6回		ファイルの操作、コマンド操作						
第 7回		シェルの基本、エディタの基本的な使い方、並列処理方法						
第 8回		Linuxシステムの理解度テスト						
第 9回		C言語の基礎、コンパイルと実行方法、ライブラリのリンク方法						
第10回		制御文 I : データ型の宣言、配列宣言						
第11回		制御文 I : if文、for文						
第12回		制御文 I : 演算子、結果の出力						
第13回		C言語の理解度テスト I						
第14回		制御文 II : データや文の入力方法						
第15回		制御文 II : if文、whileループ						
第16回		データ型、変数、式						
第17回		配列と文字列の使い方						
第18回		C言語の理解度テスト II						
第19回		ポインタ : ポインタの基礎、配列とポインタ						
第20回		ポインタ : 文字列定数、ポインタ配列						
第21回		関数 : 引数の引き渡しと参照						
第22回		ファイルの入出力 : 実数型データの入出力方法						
第23回		ファイルの入出色 : バイナリデータの入出力方法						
第24回		課題の説明						
第25回		課題実習						
第26回		課題実習						
第27回		課題実習						
第28回		課題実習						
第29回		課題実習						
第30回		課題結果の発表、解説						
オフィス アワー	火曜日 16:30～17:00 教員室 ※原則として、本演習は授業時間内のみ作業を実施する。							
授業アンケート への対応	演習時間内に適宜質問を受け付ける。							
備考	夏季休業中に集中講義として実施する予定である。学生の習熟度に応じて、内容を一部変更する場合がある。							
更新履歴	20120328 新規							

(参考)

沼津高専 学習・教育目標

- 1 技術者の社会的役割と責任を自覚する態度
- 2 自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力
- 3 工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力
- 4 豊かな国際感覚とコミュニケーション能力
- 5 実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢